

# 保冷剤をインテリアグッズにへんしんさせよう

しらべたいことがわかるようなタイトルをつけよう。

なまえをわすれずに書こう。

年 組 なまえ ( )

## 結果

じっけんのけっかだけを書く。表やグラフ、しゃしんをつかうとわかりやすいぞ。

きれいな色、よいにおり、そして植物の栽培も楽しめるすてきなインテリアグッズができた。



## きっかけ

どうしてしらべようと思ったのか、きっかけになったことを書こう。



紙おむつの吸水成分は高分子吸水材とよばれるそざいで、保冷剤の成分と同じらしい。アイスやケーキを買うたびにたまる保冷剤を使って、生活にやくだつものがつくれないかと思った。

## 実験のやり方

つかったものや、しらべるやり方を書こう。絵やしゃしんもつかうとわかりやすいぞ。

保冷剤の中身を取り出し、色やかおりをつけてグラスに入れて植物をさす。

## わかったこと

けっかからわかったこと、かんがえたことを書く。予想とちがったときは、どうしてそうなったのかかんがえてみよう。

保冷剤や紙おむつからとり出した高分子吸水材は、たくさんの水分やにおい成分を保持できるとわかった。

## 予想

しらべる前に、けっかを予想して書く。予想した理由も書こう。

高分子吸水材が水をたくさんたくわえるおかげで植物に水やりができて、見た目にもすてきなインテリアグッズができると思う。

## まとめ

けっかとわかったことをまとめて、つぎにしらべてみたいことを書こう。

保冷剤の成分は水分をたくさん保持できるので、植物の栽培などに利用すれば水やりやくだつと思った。花びんのようにうっかりたおして水をこぼすこともないし、植物を育てると同時に消臭効果も期待でき、アロマオイルをまぜればよいにおりのする芳香剤にもなる。一石三鳥のエコインテリアができた。